

平成 26 年 6 月 29 日 主日礼拝

礼拝開始: 午前 11 時

持ち寄り音楽会 Part4

司 会 : 大神真伸兄
奏 楽 : 倉知 契牧師
おいのり : 持田樹理姉
さんび : 新聖歌 209 「慈しみ深き」 1. 2. 3. 節
主の祈り
聖 書 : ヨハネによる福音書 14 章 1~6 節 (P.164)
(朗読: 赤塚孝子姉)
音 楽 : 瀬戸カルバリークワイアほか
メッセージ : 「 God is so Good 」 倉知 契牧師
さんび と 献金 : 新聖歌 233 「驚くばかりの」
頌 栄 : ハレルヤ・アーメン (新聖歌233のまま)
祝 禱
報 告

【瀬戸ニュース】

- ◇ 瀬戸カルバリーチャペルにようこそ、大歓迎です！
- ◇ 午前の部 11時~12時・午後の部 13時半~15時半
- ◇ お昼ご飯は「無料」お茶やコーヒーもお楽しみください。
お昼の時間帯にリハーサルあり。出演者はお願いします。
- ◇ 毎週午前11時~感動と喜びの礼拝(ミサ)はどなたでも。
- ◇ 7/13(日)打ち上げ BBQ+持ち寄り食事会
- ◇ 7/27(日)音楽礼拝(ミサ)ピアノ・川添由梨香さん
- ◇ 祈禱会 木曜10時半/土曜掃除10時半/祈禱会11時15分
- ◇ 祝大 Aコース 使徒行伝5章~8章
Bコース エステル記4章~ヨブ記15章

◇次聖日礼拝奉仕者 [平成26年7月6日]

[司会: 赤塚敏郎兄、いのり: 加藤由美子姉、聖書朗読: 持田樹理姉]

[ピアノ: 館 節子姉 賛美リード: 大神 雄兄]

アシスト: 大神美乃姉、武藤詩奈姉

[献金: 赤塚孝子姉、受付: 太田昌子姉]

◇PA: 平松章治兄

◇週報編集: 片岡洋一兄

◇ホームページ編集: 大神真伸兄

◇日曜学校: 大神 雄兄



「今の子どもたちは打たれ弱い。その理由の一つとして考えられるのは、この子たちは、海で泳ぎを習わず、プールで習ってきているからだ。」と言った人がいます。つまり波にぶつかる機会がないまま育ってしまったために、世間の荒波にぶつかった時に対処できないのだということでした。…「壁」というものは人間が成長するためになくてはならないもの。「壁」にぶつかることで、人は、今まで持っていた自分の価値観と異なる価値観があることに目覚め、自分を振り切り、自分の生き方、主義主張を見直す良い機会ともなります。

「面倒だから、しよう」・ノートルダム清心学園理事長・渡辺和子

「持ち寄り音楽会 Part.4」にようこそおいでくださいました。素人から玄人(苦労した人!?)まで、皆さんがそれぞれの賜物を披露します(疲労にならないように…)。この音楽会には3つのルールがあります。①誰の演奏にも大拍手を送ること、②演奏を終えた人に「良かったですよ」と称賛の声をかけること、③演奏を終えた自分を「おれ(わたし)、良くやったなあ」と褒めること。コンペティション(競争)ではなく、ハーモニー(協奏)を楽しんでいただきたいと思います。

人前で演奏したり、お話ししたりするのは誰でも緊張します。渡辺和子さんのいう一つの「壁」かもしれませんが、それを通して成長できる。「壁は必ずしも乗り越えないといけないものばかりでなく、必要な存在でもあるのです」の言葉に励まされます。私は小学一年生からピアノを習い始め、六年生のときに「音大(芸大)を目指すから、一日5時間練習しなさい」と言われました。その壁を乗り越えることができず、高校一年で挫折しましたが、厳しい訓練を受けたお陰様でピアノの基礎を体得することができました。結局、そのあとはフュージョンやジャズに傾倒し、今ではゴスペル・ワーシップを中心に作詞作曲をして歌っています。

今回は「教会の敷居は高いなあ」と思っておられる方にも、音楽会を通してチャペルをのぞいていただけたらと願いました。どんなイメージでしょうか。新しい価値観を発見するかもしれません。モットーは「出逢うひとりに愛をこめて」。来てくださった皆様を心からの大拍手で歓迎します！ようこそ瀬戸カルバリーチャペルへ。

瀬戸カルバリーチャペル

倉知 契

I am the way, the truth, and the life.
わたしは道であり、真理であり、命である。

ヨハネ十四の六